

職場体験 感想文コンクール2024

タイトル	ツルハドラッグで学んだこと	事務局	108
学校名	新庄市立新庄中学校	氏名	大場 ^{はづ} 葉月

私は、夏休み期間中で仕事体験に行くことになった。昔から接客業に興味を持っていて、その中にツルハドラッグがあった。ツルハドラッグは私の父が働いていて、ツルハドラッグでの出来事を楽しそうに話っていて、それがとても印象的だった。だからツルハドラッグに行くことにした。

一日目は商品を棚に並べる「品出し」、見やすいように商品を前に出す「前出し」という作業と接客業の挨拶の仕方を学んだ。品出しや前出しの前に接客業の挨拶をした。接客業では「おはようございます」と、夜でも昼でも「おはようございます」とあいさつをすることが分かった。今まで、接客業やサービス業などの様々な企業の挨拶を見たことがなかったので、大きな学びになった。次にインタビューをし、商品の並べ方の工夫や、夏は飲料ゼリーを冷やしているなど、様々なお店の工夫を聞いた。また、より買い物をしやすくするために、別のコーナーに別のコーナーの商品を置く、お客さんが動き回らないように商品を見やすくする、よりインパクトを強めるために商品をタワーのようにして置くなど、色んな場所に工夫がされていることが分かった。

質問やインタビューをしてみて、気づかないような発想がたくさんあり、様々なものに目を向けて行動することや様々なことに挑戦することが大事であると学んだ。また、見やすいように商品棚の上に矢印を置き、その方向に商品に向け、統一感を出して見やすくする方法や、通路の幅を変えて誘導するなど、買い物をよりしやすくする工夫や発見がたくさん見つかった。私は、お客目線や店員目線など、様々な視点で物事を見てみようと思ったことがなかったので、視点を変えて見たりしてこれからも考えていきたいと思った。

インタビューの後はお菓子コーナーの品出しをした。品出しをする前はとても不安で「間違えて別の棚に商品を置いたらどうしよう」「私もできるかな」と不安になってしまい手が全く進まなかった。でも、友達と協力しているうちにだんだん不安がなくなり「できて楽しい」「もっとやりたい」と思うようになった。また、困っている時に優しく教えてもらい、周りを見て行動することがとても大事だということを改めて感じた。最初はできるか不安だったけど、いざやってみると時間を忘れるぐらいとても楽しく品出しをすることができた。

品出しが終わった後は前だしをした。向きが揃っていない商品をそろえたり、奥に行ってしまった商品を前に出したり、商品を見やすくする作業をした。商品の向きを揃えたら、一気に統一感が出て商品がどこにあるのか一目見てわかりとても見やすくなった。私は、普段買い物をするとき統一感を気にしていなかったけれど、実際に自分で前出ししてみて、統一感の大切さを学ぶことができた。また、別のお店で商品棚や商品の置き方など、何の工夫がされているか注目して買い物をしてみたいと思った。

前出しも終わり、一日働いてみての感想を考える時間になった。私は、品出しや前出しをしてみて、お客さんの買い物の邪魔にならないように商品が入っている箱を端に寄せるなど、いろんな気配りがされていて、様々なことに目を向け周りを見て行動することが大切だと学び、これからも学んだことを意識して生活していきたいと思った。また、別の視点で物事を見ることも大事だと学ぶことができた。

二日目は、一日目と同じ奥に行った商品を前に出す「前出し」と、商品を商品棚に並べる「品出し」をした。一日目とは違うコーナーの品出しをした。一日目は友達とコーナーが近くて相談しながらできたが、二日目は友達と別々のコーナーで品出しをすることになった。一人でできるか不安だったけれど、優しく商品の場所を教えてもらったので、無事に商品の品出しを終わらせることができた。品出しした後の達成感がとてもうれしく、品出しが終わった後の達成感を味わうためにたくさん商品を前出ししたり品出ししたりした。あまり日常で達成感ややりがいを感じたことがなかったけれど、実際に体験してみて、仕

事でやりがいや達成感を感じることができたのはうれしかった。日常でもやりがいを感じたいと思えるように、日々勉強や運動などで努力しようと思った。

品出しが終わった後は化粧品コーナーの掃除、前出しをした。化粧品コーナーでは、お菓子コーナーや他のコーナーよりも商品の数が少ないことが多く、商品がたくさん売れていることが分かった。「化粧品を買いに来る人が多いんだ」「メイク用品は需要があるんだ」と思った。また、化粧品コーナーの掃除をしているときに、テストターの口をしっかりと拭くという作業と、ほこりを払う作業があった。テストターの口の部分を一つ一つ丁寧に拭いていくのはとても大変だったけれど、しっかり綺麗にすることができた。とても大変な作業だったが、終わった後にやりがいを感じ、とても楽しくすることができた。さらに商品についている埃を払う作業も一つ一つ丁寧に、とても大変でやりがいを感じた。私もテストターを使うことがあり、その時に汚くて使えないときがあったので、口の部分がきれいだったら安心して使えるので、これはとても大切な作業だなあと考えた。

化粧品コーナーの前だしや掃除が終わり、二日目の振り返りの時間になった。私は、化粧品コーナーやお菓子コーナーの商品が棚に残っていなかったり少なくなっていたり、たくさん売れているのが分かった。また、老若男女問わず、地域の人たちに利用されているんだなと思った。

一日目で学んだ、視点を変えて物を見ることや様々な物事に視点を向けることを生かして仕事体験をすることができて、これからもいろんな物事に目を向け、視点を広げていろんなことに挑戦したり学んだりしたいと思った。また、仕事体験を通して仕事についての理解が深まったので、仕事体験で学んだことを生かして、自分に合った職業を見つけていきたいなと思った。